

Passport

女と男の豊かな生き方を探る情報紙

パスポート



INDEX

- すてきな生き方 薩摩琵琶奏者 坂 麗水 さん
- 特集 男女共同参画セミナー
少子高齢化が進む日本社会の今後と鎌倉市の状況
- information 鎌倉市女性相談のご案内 ほか

Vol. 43

2013 鎌倉市



すてきな生き方

ばん れい すい
薩摩琵琶奏者 坂 麗水 さん (鎌倉市雪ノ下在住)

鎌倉に住み、琵琶と出会い歩み続ける半生

外国人と自然体で親善交流ができる異色の薩摩琵琶奏者として活躍する坂麗水さん。

昭和44年結婚と同時に鎌倉の御谷^{おやつ}に移り住んだことが、琵琶との出会いを運命づけたといえるでしょう。

その頃はいわゆる御谷騒動が一段落ついたころでしたが、鎌倉の歴史やまちづくりの在り方を否応なしに学ぶことになりました。

次々と6人のお子様^{おやつ}に恵まれ、校区の御成小学校に入学した頃、移転改築問題が持ち上がり、PTAの父母たちも木造かコンクリートかで二分。こうした時、荒井姿水師の薩摩琵琶の会でその音色を聴いた瞬間、遺伝子が呼び起こされたそうです。「家事、育児だけでも大変なのによく続けられましたね」と何うと、「やり始めたことはやり通すことが主義、お豆を煮ながらでも子どもの勉強をみながらでもいつでもできるものです」と、なにごとにも柔軟に対応してこだわらない。「『既成概念にとらわれるな』といわれた学生時代の恩師の言葉を大切にしてきました」。

もともと、ピアノに親しんでいただけに日本琵琶楽コンクールで秀位入賞するなど上達は早かった。「鎌倉時代、鎌倉には琵琶法師がたくさんいて辻々でお経を唱えたり、戦をドラマチックに弾き語っていたようです。今も琵琶橋、琵琶小路など名称が残っております。戦乱の歴史が染み込んだ鎌倉の鎮魂になれば、また6人の子ども

を育てられたのも周りのみなさんのおかげと、その恩返しを兼ねて活動しています」。

3.11の震災後は、被災者支援演奏にも力を注ぎます。「女性が琵琶を表立って奏できるようになったのも明治になってからですが、今では女性の演奏者がとても多くなっています」。

鎌倉市との友好都市提携を進める、アメリカのナッシュビル市の使節として、グラミー賞受賞のバンジョープレイヤーのアリソン・ブラウンさんが訪れた時には、妙本寺の境内で薩摩琵琶の演奏で歓迎。月の出を待ちながら虫の音の伴奏も入る幻想的な雰囲気、大勢の参加者とともに日本の秋の夕べを満喫しました。今年3月、坂さんが団長となって、鎌倉市の使節16名が同市を訪問し友好を温めました。その際、ナッシュビル市長あての親書を届け、市長から名誉市民の称号を授かりました。

また、12月には3.11以来延期していた免許皆伝披露を長谷の鎌倉能舞台で開催する予定。琵琶と向き合う長い年月には、最大の理解者・ご夫君を見送る不幸も乗り越え、11人のお孫さんに囲まれた活気あふれる充実した花道を日々歩み続けています。



▼ 名誉市民証

少子高齢化が進む日本社会の今後と 鎌倉市の状況

人口減少や高齢化が進む日本社会。平成25年3月、日本社会の今後と鎌倉市の状況をテーマに比留間鎌倉市政策創造担当部長による男女共同参画セミナーが実施されました。

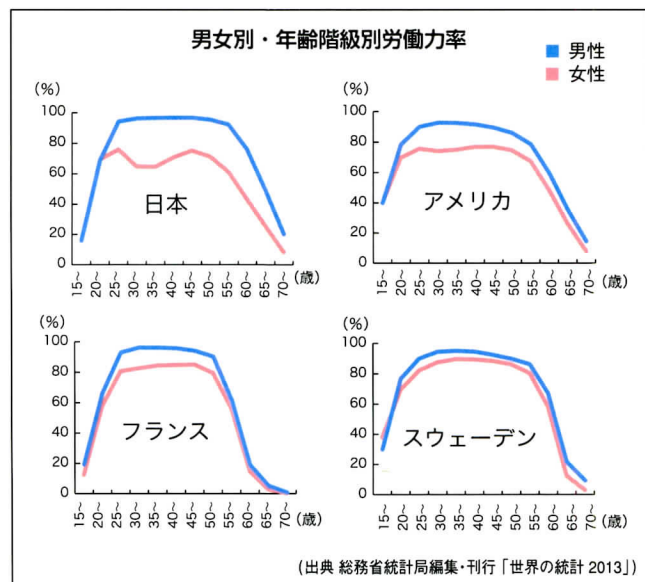
● 少子高齢化と人生90年時代の到来

人口の推移、合計特殊出生率[※]の推移、平均寿命の推移などの統計から予想されるのは、人口の減少と少子高齢化、特に75歳以上のいわゆる後期高齢者の増加です。しかも日本の高齢化スピードは世界一といわれます。このままのペースだと、現在は現役世代2.8人で1人の高齢者を支えているのが、2060年には1.3人で1人を支える計算になります。

鎌倉市は、少子化・高齢化・合計特殊出生率低下のいずれの数値も全国平均より顕著です。今後、総人口は徐々に減少する一方、65歳以上の高齢者人口は平成44年に31%になると予測しています。ただし、自立度の追跡調査によると、現在の高齢者は以前の高齢者より「若返っている」といえます。1つの仕事を終えてから次のキャリアに挑戦することも可能で、いわば二毛作の人生設計もありうる、人生90年時代が到来しています。

● 課題とその解決のために

人口減少、少子高齢化による労働力人口の減少は経済への大きな影響が予想されます。諸課題の解決には、女性・高齢者など多様な労働力の活用、労働参加率の向上が切り札となります。下記グラフは男女別・年齢階級別労働力率で、北米や欧州は男女差



が少ないのに対し、日本の女性はM字型の曲線となります。これは30～35歳前後で出産・子育てのために仕事から離れることが多いことを表します。この曲線を、欧州でも特に福祉が進んでいて男女差がほとんどないスウェーデン並みに近づけることで、日本経済のプラス成長が見込めると予想されます。

● 「新しい公共」— 鎌倉市の取り組み

1955年～1975年頃に開発された大都市周縁部の郊外住宅地での高齢化が顕著に進んでいますが、鎌倉市の中でも1965年に開発された今泉台は少子高齢化、空き家・不在化、交通不便・他地域からの孤立化などの課題を抱えています。こうした問題を全て行政が解決することは困難であり、今後は「地域力」で解決していく必要があります。

今後は行政・民間企業・地元町内会・ボランティアが協力して新しい形のまちづくりを進めていくことになるでしょう。それは行政でも企業でもボランティアでもない、「新しい公共」といえます。

現在今泉台では、課題を地域の資源としてとらえ、コミュニティ醸成のための空き家利用、高齢者の知識やスキルの活用などが試みられています。

女性や高齢者が社会参加している具体的な事例としては、テレワーク[※]、シェアハウス[※]、葉っぱビジネス[※]などがあります。全世代の人が居住地で働ける環境づくりをすることにより、少子高齢化の時代を乗り越えることができるのではないのでしょうか。

公共施設の老朽化、税収減による大幅な財源不足……と現状の課題は多難ですが、行政もチャレンジをしていかないといけない時代なのです。

※合計特殊出生率：15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。1人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

※テレワーク：勤労形態の一種で、情報通信機器等を活用し時間や場所の制約を受けずに、柔軟に働くことができる形態をいう。

※シェアハウス：1つの住居を複数人で共有すること。

※葉っぱビジネス：葉っぱや花などを料理のつまもの（料理を引き立てるために添えられる葉っぱや枝花など）として出荷する事業。過疎化と高齢化に直面する徳島県上勝町の主力産業にまで成長し、しかもその主な担い手は高齢の女性たちである。

官・学・産・民の垣根をこえて、まちの明日を考える — 今泉台の「明日プロ」 —

今回のセミナーで紹介された今泉台。町内の高齢化率（65歳以上）は44.2%と、市内でも高齢化が進んでいる地域です。昨年今泉台町内会に創設された「今泉台の明日プロジェクト（略称：明日プロ）」の事務局長、丸尾恒雄さんにお話を伺いました。

— 明日プロとは？

今泉台町内会の役員は12名、任期は1年で大所帯を切り盛りしています。しかし1年の任期では対処できない問題解決のため、住民有志により町内会の下部組織として創設されました。役員会を支援しながら、高齢化が進む町内で安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

— 鎌倉市の「長寿社会のまちづくり」のモデル地域に選ばれましたね。

「長寿社会のまちづくり共同研究プロジェクト」メンバーは鎌倉市、横浜国立大学、(株)LIXIL（リクシル）、今泉台町内会です。鎌倉市はプロジェクトを総括し、研究の進行管理を行います。

横浜国立大学は学術研究的な見地から、現状と課題を分析し解決方法を提案します。建材やインテリアなどの大手メーカーである(株)LIXILは民間企業の技術を活かし、プロジェクトを支援するとともに新たな住まい方を提案します。町内会は将来像の実現に向けて主体的に取り組みます。モデル地域になったことで官・学・産・民による共同研究体制が始まりました。

今泉台では高齢化に伴い空き家が目立つようになりました。明日プロはまず、町内をくまなく歩いて空き家調査を行い、町内全体の5%が空き家であることを確認し、今後の方向性を考える一歩を踏み出しました。(株)LIXILは商店街の空き店舗を改修して



▲ みらいずみ工房



▲ ジオラマ展示の様子



今泉台文化祭 ▶

「みらいずみ工房」をオープン。共同研究の拠点として町内の人の交流や情報交換など多くの人が気軽に利用できる場所として期待されています。

また、町内には専門分野で活躍された方がたくさんいます。その専門性を活かして講師になっていただき、理科、体験（絵・書）、自然観察、算数、囲碁などの教室を開催。子どもたちとシニア世代との交流を図っています。

さらに、5月に初めて「今泉台文化祭」を開催しました。商店街・みらいずみ工房・町内会館を会場に子どもたち合作の大きな絵や今泉台のジオラマ・絵画・書・手工芸品・生け花などが出品され、約700人の来場者で賑わいました。

— これからの活動の予定は？

高齢者向け施策や若年層入居の推進など、課題は山積していますが、実現できることからコツコツとやっていきます。現在は、高齢者見守りネットワークについて検討されており、緊急通報先が地域包括支援センターに決定し、今後具体化に向け進行しています。

「町内会たより」や班長会で明日プロの活動報告をしていますが、まだまだ周知に至っていないこと、予算がないことが悩みの種だそうです。明日プロが町内の皆さんに浸透するにはもう少し時間がかかりそう……しかし新しい風は確実に動き始めています。



Information

インフォメーション



ひとりで悩んでいませんか

鎌倉市女性相談のご案内



夫婦、家族関係、セクシュアル・ハラスメント、女性に対する暴力など、お気軽にご相談ください。専門の女性相談員が、問題解決に向けてあなたと一緒に考え、気持ちの整理のお手伝いをします。

相談は無料です。秘密は守ります。

【鎌倉市女性相談（電話・面接）】

☎ 0467 (23) 9311

月～金曜日（祝日・年末年始を除く）

10時～13時 / 14時～16時30分

面接は予約制です。

募集!

あなたも「アンサンブル21」の活動に参加してみませんか!

アンサンブル21は、男女共同参画社会の実現のために、行政と市民がともに考え行動する組織として設置された市民ネットワークです。

アンサンブル21では、一緒に活動に参加していただける会員を募集中です。

活動内容

- ・フォーラムやセミナー等、啓発イベントの企画・開催
- ・情報紙「パスポート」の企画・取材・原稿作成

お問い合わせ：鎌倉市文化人権推進課 ☎ 0467(61)3870

「かまぐらの女性史」販売中

鎌倉市とアンサンブル21の協働により、かまぐらの女性史編さん事業を行ってきました。明治・大正・昭和の鎌倉に生きた女性たちの記録だけでなく、生活史・庶民史としての鎌倉の身近な歴史書ともいえます。ぜひご一読ください。



第4集 通史（平成24年3月発行）

第2集「聞き書き第2集 かまぐらの女性史

明治・大正・昭和」 700円

第3集「明治・大正・昭和 かまぐらの女性史 年表」 800円

第4集「明治・大正・昭和 かまぐらの女性史 通史」 1000円

お問い合わせ 鎌倉市文化人権推進課 ☎ 0467(61)3870



編集委員のひとこと。



世界遺産登録が不登録。重く受け止めながら生まれた新規の43号といえましょう。（稲田）

さまざまな生き方を紹介することで、新たな発見をしたり、新鮮な気持ちにまつまったり…自分の生活を顧みるきっかけとなっています。（平石）

今号から新しいスタイルになりました。少なくなった紙面で、伝えたいことをいかに見やすくわかりやすく凝縮するか苦労しました。（草間）

今号から参加して、坂さんの取材に同行しました。歩んでいらした道も現在の活動も、文字通りの「すてきな生き方」に感動。鎌倉は素晴らしい先輩がいっぱい！（野口）

鎌倉に生まれ鎌倉で生きる ～ 湘南の小規模有料老人ホーム サンフォーレ ～

サンフォーレ材木座 (22室)

江ノ電 和田塚駅
徒歩10分



自然の息吹を五感で感じながら過ごす解放感と明るさ

サンフォーレ鎌倉 (19室)

江ノ電 稲村ヶ崎駅
目の前



古都・鎌倉の行まいと湘南の明るさの中でゆったりと時間を過ごす

サンフォーレ鎌倉栗田 (18室)

JR・湘南モノレール
大船駅 徒歩12分



重度のケアが必要な方もご自分の家で過ごすように

<お問い合わせは> (株) サンフォーレ お客様相談室：0120-79-3400

株式会社 **サンフォーレ**